



No.515
平成23年(2011年)
10月号

広報

金武

人口のうごき

総人口	11,249人 (8)
男	5,526人 (3)
女	5,723人 (5)
世帯数	4,950戸
(各区分別人口)平成23年8月末日現在	
金武	4,876人 (9) 転入 34人
並里	2,687人 (-7) 転出 30人
中川	884人 (2) 出生 14人
伊芸	992人 (3) 死亡 10人
屋嘉	1,810人 (1) 結婚 4件
	離婚 1件
()内は増減を表す	


天高く、
馬肥ゆる秋——

▲ 金武町畜産共進会の乗馬体験 (6ページに関連記事)



行政報告

平成23年6月29日から9月1日までの儀武町長の動静をお伝えします。

年月日	内容
6月29日~7月1日	沖縄県町村会役員らとともに、東日本大震災により被災した宮城県の石巻市、女川町、南三陸町を訪れ、被災状況等を視察しました。 
7月6日~7月7日	宜野座村長、恩納村長とともに防衛省を訪れ、平成24年度の契約更新に際して、軍用地料を増額するよう要請しました。
7月15日	北部12市町村長で上原良幸副知事を訪問し、県が策定を進める平成24年度以降の新たな沖縄振興計画において、北部圏域の発展を位置づけ、北部地域の振興事業の継続を支援していただけるよう要請しました。
7月17日~7月22日	ギンバル訓練場跡地利用計画に資するため、マレーシア、シンガポールのホテル関係企業、医療施設、観光農園などを視察調査しました。
7月27日~7月29日	金武地区消防衛生組合管理者として、北海道 <small>しらおいちょう</small> 白老町のバイオマス燃料化施設、札幌市内の生ごみ堆肥化施設を視察しました。その中で、廃棄物の処理方式や処理能力、施設運用のためのランニングコストや管理体制等について説明を受けました。
8月4日~8月5日	北部12市町村長で上京し、北部地域の振興に資する事業の継続と北部地域への予算確保を、枝野幸男沖縄担当大臣に要請しました。また、民主党の大島敦沖縄政策プロジェクトチーム座長にも同内容の要請をしました。
9月1日	北部市町村会、北部市町村議会議長会とともに、与世田 <small>かねとし</small> 兼稔副知事を訪問し、沖縄県救急医療用ヘリコプターの2機目を北部地域へ導入するよう要請しました。

10月1日からごみの出し方が変わります!

- 「もやせるごみ」「ペットボトル」は金武町指定のごみ袋へ**
指定ごみ袋は、特大(90ℓ) 600円、大(45ℓ) 300円、中(30ℓ) 200円(各サイズ10枚入り)です。町内のスーパー・小売店等でお求めください。
- 注意** 指定ごみ袋を使用していない場合は回収できません!
- 粗大ごみの処理が有料になります**
粗大ごみを処分する際、1個ごとに「処理券」(1枚 300円)が必要になります。
- 事業所等のごみは各自で**
事業所から出るごみは、町のごみ収集車では回収を行いません。各事業所で町内の一般廃棄物処理業者に委託するか、各自で金武地区清掃センターに搬入してください。



お問い合わせ： 住民生活課 環境係 NTT 968-2460 有線 8-2460

屋嘉区米寿合同祝賀会

根の張りや巖 身は龍の如に 寿や千年 子孫揃て
 (大樹が岩に根を張って立派な幹を伸ばすように、
 長い人生を歩んできた。長寿を祝う今日の日には
 多くの子孫に囲まれて、なんと幸せなことだろう)



▲ 神里新栄さん、西平スミさん

9月5日、屋嘉地区体育館で屋嘉区米寿合同祝賀会が行われ、米寿(トーカチ)を迎えた大正13年生まれの神里新栄さん、西平スミさんを親族や町・区の関係者らがお祝いしました。儀武町長から記念品の額縁を受け取った主役の二人は、若々しい満面の笑み。式典の部が終わり、親族らと同じ席にいた二人は、同区芸能保存会や親族らの余興と料理を楽しんでいました。

金武町緑花会が奉仕活動

8月26日、町内の3造園業者で結成する金武町緑花会(会長 仲村弘喜)が、奉仕活動として中央公民館玄関前の植木の剪定を行いました。作業員らは大きな松やクバの木の伸びすぎた枝を刈り込んだほか、古くなっていた庭園の柵を取り替える作業を行いました。仲村会長は「多くの方がこの場所を訪れる金武町まつりの開催前にきれいにしておきたかった」と奉仕活動の動機を語っていました。



▲ 高所作業車を駆使した剪定作業

第10回中山区まつり

9月11日、中川近隣公園で中川区まつりが開催されました。多くの区民らが会場を訪れ、老人会や子ども会などによるステージを楽しみました。ゲストとして主演した歌手の日出克さんと城間健市さんは力強い歌声で観客を魅了しました。また、中川区龍太鼓は創作芸団レキオス、創作エイサーラックとともに勇壮なエイサー演舞を披露し、会場を盛り上げました。



▲ 龍太鼓、レキオス、ラックの共演

農家の皆さまへ 農業者年金に加入しましょう!

★ 農業に従事されている方はどなたでも加入できます

60歳未満の国民年金第1号被保険者であって、年間60日以上農業に従事している方は誰でも加入できます。配偶者や後継者など家族農業従事者の方も加入できます。

★ 少子高齢時代に強い年金です

自ら積み立てた保険料とその運用益(付利)によって将来受け取る年金額がきまる「積立方式(確定拠出型)」の年金です。自分が必要とする年金額の目標に向けて、保険料を自由に決めることができ(月額2万~6万7千円)、経営の状況や老後設計に応じていつでも見直せます。

★ 終身年金で80歳までの保証付きです

農業者老齢年金は、原則65歳から生涯受け取ることができます。仮に80歳になる前に亡くなられた場合でも、80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金の額の現在価値に相当する額を、ご遺族に死亡一時金として支給します。



★ 税制面で大きな優遇措置があります

- ・ 支払った保険料は、全額(一人当たり最高年額80万4千円)が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税の節税になります(支払った保険料の15~30%程度の節税)。
- ・ 保険料を農業者年金基金が運用して得られる収益(運用益)は非課税です。
- ・ 将来受け取る農業者年金には公的年金等控除が適用されます(65歳以上の方は公的年金等の合計額が120万円までは非課税)。

★ 認定農業者など一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります

認定農業者で青色申告をしている方や、その方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者の方など一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助(月額最高1万円、通算すると最大で216万円)があります。

この国庫補助額に見合う年金は、農地等の経営継承をすれば原則65歳から特別付加年金として受給できます。農地等の経営継承の時期についての年齢制限はなく、本人の体力などに応じて需給の時期を決められます。

お問い合わせ・お申し込み 金武町農業委員会 NTT 968-4717 有線8-4717

米類を取り扱う事業者の皆さまへ

平成22年10月に「米トレーサビリティ法」が施行され、米・米加工品・米飯類を取り扱う事業者(製造業者・小売業者・飲食業者等)は、「取引等の記録の作成・保存」が義務付けられています。また、平成23年7月以降に生産者から出荷された米穀については、一般消費者までその「産地情報を伝達」することが義務となっています。

詳しくは、農林水産省のホームページをご覧ください。

<お問い合わせ> 沖縄県 農林水産部 流通政策課 866-2255
*米トレーサビリティ制度に関するパンフレット等も配布しております。

<農林水産省ホームページ>
http://www.maff.go.jp/j/soushoku/keikaku/kome_toresa/index.html

新しい金武町農業委員会の顔ぶれ

第13期金武町農業委員会委員の任期満了に伴い、このたび11名の新しい委員が決定しました(選挙委員8名、推薦委員3名)。今回は8名の選挙委員当選枠に対し、立候補者数も8名であったため、選挙は行われませんでした。今回選出された委員の任期は3年で、平成26年9月30日まで。

【選挙委員】



島本 弘保



金城 忠



宜野座 愛子



嘉数 昇



山里 和信



宮里 哲也



松堂 英真



仲間 堅一郎

【推薦委員】



仲田 重雄
沖縄県農業協同組合推薦



當山 順昌
金武町土地改良区推薦



上江洲 徳幸
国頭郡農業共済組合推薦

(50音順)

夕バタ前で飲酒運転根絶訴え

毎月1日が「飲酒運転根絶運動の日」であることから、石川警察署と石川地区交通安全協会は9月1日、うるま市のホームセンター夕バタ前でドライバーらに安全運転の徹底と飲酒運転の根絶を訴える活動を行いました。石川署員と同署管内の市町村からなる協会のメンバーは、沿道に立ち、信号待ちのドライバーらに眠気覚まし剤のガムとチラシを配りました。オリオンキャンペーンガールの金城愛巳さん(宜野座村出身)は石川署の1日署長として同活



▲ 1日署長を務めた金城さん

平成23年度交通安全功労者等表彰式

8月19日、那覇市のパシフィックホテル沖縄で、県内の交通安全に寄与した個人や団体をたたえる表彰式が行われました。金武町からは、優良安全運転管理者として上原孝政さんが、交通安全優良事業所として(株)丸政工務店(上原恵子代表取締役)がそれぞれ表彰されました。両者とも、交通安全関連行事への積極的な参加や、独自の活動をおして交通安全意識の高揚に尽力したことを評価されました。



動に参加し、ドライバーらにまぶしい笑顔で安全運転を呼び掛けていました。

第2回建設業者会杯少年野球大会 屋嘉アトラスが優勝!



▲ 優勝した屋嘉アトラスと準優勝の金武少年イーグルス

金武町商工会長杯少年野球大会の後継大会として昨年度から開催されている「金武町建設業者会杯少年野球大会」が8月7日と21日に町営グラウンドで開催されました。

町内から6チーム、宜野座村から2チームが出場し、のべ2日間にわたる熱い戦いを繰り広げました。決勝では屋嘉アトラスが接戦の末、金武少年イーグルスを2-1で下し、優勝旗を手にしました。

個人の部では、伊芸 響君(屋嘉アトラス)が殊勲賞、内間 亮君(金武少年イーグルス)が敢闘賞、大城 勝君(金武少年イーグルス)が打撃賞を、それぞれ受賞しました。



▲ 並里区青年会



▲ 中川区青年会

9月3日、那覇市の奥武山野球場(沖縄セルラースタジアム)で開催された第47回青年ふるさとエイサー祭り(主催:同実行委員会)に、並里区青年会(伊芸雄太会長)と中川区青年会(山内昌大会長)が出演しました。両青年会は、旧盆前からの練習の成果を発揮し、広大な会場に大きな掛け声と太鼓の音をとどろかせ、観客の喝采を浴びていました。

第47回青年ふるさとエイサー祭り 並里区・中川区が出演

“家畜の祭典”に 畜産農家の自信作集う

8月19日、町立体育館下の駐車場で、家畜の品評などを行う第33回金武町畜産共進会が開催されました。

畜産共進会は、肉牛・乳牛・肉豚などの家畜の品種改良や飼養技術の向上、ならびに優良種の増頭を目的に、審査・品評を行い、畜産農家の資質向上を図ることを目的として毎年開催されています。

今年(2011年)は町内から15名の畜産農家が合計40頭の家畜を出品し、県北部家畜保健衛生所などの厳正な審査を受けました。会場には乗馬体験やミニ動物園のコーナーも設けられ、子どもたちの人気を集めていました。各部門の入賞者は次のとおりです。



▲ 厳正な審査の様子



▲ ミニ動物園コーナーで動物とふれあう園児たち

肉用牛の部

	育成雄	育成雌	若雌第1類	若雌第2類	成雌第1類	成雌第2類
優等	目取真興雄	上間 徹	渡慶次賀俊	上間 清	目取真興雄	目取真興雄
1等	上間 清	伊芸 章	上間 清	仲間直人	宜野座学	仲間直人
2等	仲間直人	仲間直人	仲間直人	儀武俊史	仲間直人	上間 清

乳用牛の部

	成雌第1類	成雌第2類
優等	山田政徳	山田政彦
1等	山田政彦	山田政徳
2等	宜野座誠	宜野座誠

特別賞

金武町長賞	目取真興雄
沖縄県畜産会長賞	渡慶次賀俊
国頭郡農業共済組合長賞	山田政彦
沖縄県農業協同組合代表理事長賞	上間 清

注意で防ごうハブ咬症！ ハブ対策は環境整備で！



ハブ

1年のうちでも9月から11月にかけては、ハブの数が増加します。加えてこの時期は、農作業で田畑や山野への出入りが多いことから、咬症被害も多く発生しています。また、住宅敷地内でのハブの目撃・咬症事故等も発生しています。

そのため、草刈り、餌となるネズミの駆除等の環境整備を行い、ハブが生息・侵入しにくい環境を整えることにより、ハブによる被害を未然に防止しましょう。

ハブの対処方法

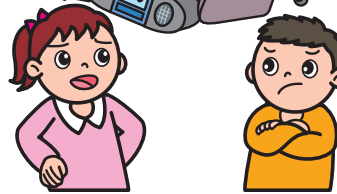
① 隠れ場所をなくす

- 1. 石積みなどの穴をセメントで埋める
- 2. 大型ゴミや産業廃棄物などは放置しない
- 3. 草刈作業等を行い、環境の美化に努める



② 侵入を防ぐ

- 1. 屋敷や畑の周りをナイロン網のフェンスで囲む
- 2. 家の周りを高さ1m以上の塀で囲む
- 3. ネズミを退治する



③ いるハブは取り除く

- 1. 住宅や畑のハブはハブ捕獲器や誘導式三角トラップで取り除く
- 2. 屋内に逃げたハブはガムテープの粘着面を外側にして輪を作り、部屋や廊下の壁ぎわ等に固定してわなを作る

④ 畑や山で咬まれないように工夫する

- 1. 長靴、ブーツ、防具などを着用する。
- 2. 万が一に備え、吸引器を持参し、応急処置法ならびに血清のある病院などの場所と電話番号を確保しておく

◎ハブ抗毒素常備医療機関リスト ※金武町からの近隣市町村のみを掲載しています。

病院名	住所	連絡先
県立中部病院	うるま市宮里 281	973-4111
与勝病院	うるま市勝連南風原 3584	978-5235
宜野湾記念病院	宜野湾市宜野湾 3-3-10	893-2101
中部病院	沖縄市知花 6-25-5	937-8699
中部徳州会病院	沖縄市照屋 3-20-1	937-1110
名嘉病院	嘉手納町嘉手納 258	956-1161
ハートライフ病院	中城村伊集 208	895-3255



▲琉球古典芸能コンクールで新人賞を受賞した、仲間美鈴さんと金森穂さんの「かせかけ」（並里区）

旧暦の8月15日、にあたる9月12日、伊芸・並里・金武の各区で、中秋の名月をめぐる「観月祭」が行われました。

当日は小雨が降ったりやんだりの天気でしたが、観月祭が行われている間は、事な満月が天にのぼり、詰めかけた区民らの目を楽しませていました。

各区ともステージでは、子どもからお年寄りまでこの日のために練習を重ねてきた地元の伝統芸能を演じ、観客を沸かせていました。

会場に詰めかけた区民らは、十五夜の月とステージの伝統芸能だけでなく、区民どうしの交流もおのの楽しんでいました。



町内各地で観月祭開かれる



青年会選抜メンバーによる「松竹梅鶴亀」（金武区）

子どもたちによる「海ぬちんぼーらー」（並里区）

各団体会長による「かぎやて風」（伊芸区）

会場のにぎわい（金武区）

老人会の「マミドーマ」（金武区）

青年会女子による「上り口説」（伊芸区）

すこやかライフサポートサービス通信

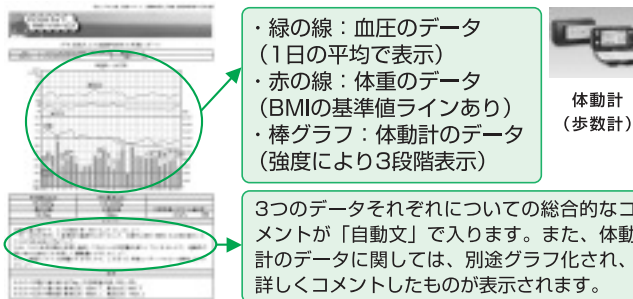
すこやかライフサポートサービス (SLS) は使っていると生活の見直しポイントが分かる新しい健康管理のシステムです。 vol.17



10月10日は体育の日。一年の中で統計的に晴れの日確率が高い日だそうです。そのため、東京オリンピックはこの時期に開催されたのだとか・・・。台風の季節も過ぎ、過ごしやすいこの時期は、やはり「スポーツの秋」。運動会なども各地で行われています。お子さんや職場の運動会で、はつらつとした姿を披露することができたでしょうか？健康づくりはご自身のためだけでなく、ご家族のためにもなります。SLSでは機器の借用だけでなく、健康づくりのアドバイスもしています！これからでも遅くはありません、ご自分の健康管理を始めてみませんか？

SLSのフォローアップシステム

SLSで貸し出している機器は、体動計(歩数計)・血圧計・体重計(体組成計)の3つの機器です。これらの機器は、それぞれパソコンに接続ができるようになっています。個々の機器に蓄積されたデータを送信し、グラフ化します。そして、「月間レポート」でそのデータに対してコメント(自動文)が入るようになっています。



・緑の線：血圧のデータ(1日の平均で表示)
・赤の線：体重のデータ(BMIの基準値ラインあり)
・棒グラフ：体動計のデータ(強度により3段階表示)

3つのデータそれぞれについての総合的なコメントが「自動文」で入ります。また、体動計のデータに関しては、別途グラフ化され、詳しくコメントしたものが表示されます。

さらにプラスアルファ

最初は、自動文でも「なるほど」とコメントを読めます。しかし、大きく生活が変わらない限りいつも同じで個別性がありません。そこで、有効なデータ(ある程度の件数があるもの)がある方には、事務局でそのデータに関する個別の所見を入力して対象者へ定期的に郵送しています。

【発送予定日】
12月中旬・3月中旬

11月の説明会日程

- 11/1 屋嘉区公民館
- 伊芸区公民館
- 11/2 中川区公民館
- 金武区公会堂
- 11/4 並里区公民館

各公民館とも午後3時~4時お待ちしております。

下記日程で各区公民館にスタッフが伺いますので、お聞きになりたいことがあればお声をかけてください。

保健福祉課
すこやかライフサポートサービス事務局
(金武町総合保健福祉センター内)
983-2333

※詳しくは右記の事務局まで！お待ちしております。

地域包括支援センターだより

Vol.7

気をつけようインフルエンザ

インフルエンザは、インフルエンザウイルスの感染によって起こる病気です。症状は、**38度以上の高熱・頭痛・筋肉痛・関節痛**などの全身症状と鼻水やノドの痛みなどのかぜ症状です。通常のかぜと比べ、症状が重くなることが多いのですが、高齢者の場合、初期にはっきりした症状が現れない場合もあります。加齢とともに体力や免疫力が低下すると、インフルエンザから肺炎を併発したり、持病が悪化し**死に至る**こともあります。季節が冬に向かい、だんだんとインフルエンザの増える時期になります。

今月は、インフルエンザの予防方法を確認していきましょう！！

インフルエンザ予防の方法は？

① 感染経路を断つ

- しっかりうがい・手洗い
→手や口に入ったウイルスを洗い流す
- 人ごみをさける
→感染力の強いウイルスに接する機会を減らす

② 免疫力や抵抗力をあげる

- 十分な睡眠とバランスのよい食事
→ウイルスに負けない体づくり
- 予防接種を受ける
→ワクチンの効果で重症化や大流行の予防

町では、10月からインフルエンザの予防接種を受ける65歳以上の方に費用の助成を行います。

※対象の方へは通知します。
64歳以下で接種を希望する方は968-5932までお問い合わせください

お問い合わせ

地域包括支援センター(総合保健福祉センター内)
NTT 968-5933 有線 8-5933

妊産婦さんと赤ちゃんのための「マタニティマーク」をご存知ですか？

マタニティマークは、妊産婦さんへの思いやりをマークにしたものです。妊娠中、特に初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためのとても大切な時期です。つらい症状がある場合もありますが、外見からは妊娠していることが分かりにくいことから、妊産婦がすこしやすい環境を整えるためにマタニティマークが作られました。このマークを身につけている妊産婦さんを見かけた方は、未来のママにエールを送ってあげてください。そしておなかの赤ちゃんのためにもどうぞちょっとした「優しい思いやり」を・・・。

☆妊娠中の方には親子健康手帳交付時にマタニティマークの車用ステッカーを差し上げています。

金武町総合保健福祉センター
NTT 968-5932
有線 8-5932



特定健診・・・年に一度の健康チェック！！

生活習慣改善、病気の予防を目的とする「特定健診」を実施しています。

対象：40～74歳の国民健康保険加入者(平成23年4月以降受診していない方)
日時：11月13日(日) 午前8時30分～11時まで受け付け
場所：金武町総合保健福祉センター

持参する物：保険証 と 受診券 (該当する方に送付しています ※オレンジ色の封書)

受診率が低いと・・・

金武町の対象者は2717人。8月末現在の受診者は702人(受診率25%)と少ない状況です。受診率が低いと金武町が負担している後期高齢者支援金が増額されることになり、結果として皆さんの保険料を上げることにつながります。まだ受診していない方は、ご近所お誘い合わせのうえ、ぜひ受診しましょう。

特定健診料

6100円が無料

*病院での受診もできます。通院中の方は、かかりつけ医とご相談のうえ受診して下さい。
【お問い合わせ】住民生活課 保険・年金係 国民健康保険担当(5番窓口) 968-3557

赤十字募金への協力ありがとうございました！

赤十字募金(活動支援金)が5月1日から全国斉に展開されました。金武町でも多くの募金が寄せられ、9月30日現在で総額156万1051円となつています。みなさまのご協力ありがとうございました！

寄せられた募金は、地域災害救助活動、国内外の災害救援活動、ならびに血液事業等幅広い事業で活用されます。今後とも赤十字事業の活動に、ご理解・協力をよろしく願います。

募金額・・・
156万1051円

(内訳)
一般募金(町内2599世帯) 130万9300円
法人募金(法人5社) 5万6400円
職域募金(355名) 19万5351円

【お問い合わせ】
日本赤十字社沖縄県支部
金武町分区分
金武町役場保健福祉課
担当：仲田

有線 8-5933
NTT 968-5933

あなたの身近に **死亡届が未提出** となっている方はいませんか？

法務局が行った調査により、住所がわからない（戸籍附表に住所の記載がない）100歳以上の高齢者が沖縄県全体で1万1000人余存在することが判明しました。金武町においては、このような方の戸籍が88人分（平成23年8月現在）存在することが明らかになっています。

このような戸籍が存在している大きな理由は、親族等から提出されるべき死亡届等が未提出となっていることが考えられます。身近に死亡届等を提出していない恐れのある方がありましたら、早急に住民生活課戸籍係へご相談ください。

届け出は、下記の各事案に応じて必要資料を添えて提出してください。

1 死亡届が未提出の場合

次の①②のいずれかを添付して死亡届を役場住民生活課に提出してください。

- ①死亡診断書、または外国の身分登録機関で登録された死亡証明書
※外国語で作成された証明書については翻訳文を添付してください。
- ②死亡診断書等がない場合は、死亡現認書（死亡診断書に代わるものとして、誰が、いつ、どこで、どのような状態で亡くなったかを記載した書面）や葬儀に参列した方の参列証明書、位牌があればその写真など、死亡を証明する資料を添付してください。

2 国籍喪失届が未提出の場合

日本人が外国へ渡航し、自己の希望で外国籍を取得したときは、外国籍を取得した時点で自動的に日本国籍を喪失します。親族等に該当者がいましたら、外国籍取得を証明する書面（帰化証明書等）を添付して、国籍喪失届を日本大使館等に提出してください。

【お問い合わせ】

住民生活課 戸籍係 **968-3557**
または 那覇地方法務局 名護支局 **0980-52-2729**

東日本大震災 復興・友愛チャリティー 津軽三味線 & パラエティーション 開催のお知らせ

東日本大震災の被災地復興を支援するため、東日本大震災復興・友愛チャリティーが同実行委員会（会長 池原東栄）の主催によって開催されます。

「第5回津軽三味線日本一決定戦」で優勝に輝いた佐藤壽治氏が沖縄で初公演！
迫力の演奏を堪能できる貴重な機会です。ぜひご来場ください。



◆場所・日時

宜野座村がらまんホール	10月30日（日）	午後1時30分	開演
金武町立中央公民館大ホール	10月30日（日）	午後6時	開演

◆プログラム

第1部	フルート・クラリネット・ビオラ・ピアノ (金城直也、翁長あやの、比嘉勝三、山城由香)	声楽 (小波津美奈子、糸数剛) 幸太鼓の会 (金城恵美子、吉田三津子ほか)
第2部	美空ひばりを歌う (照屋京子)	津軽三味線 (佐藤壽治ほか)

◆チケット

大人（大学生以上）1500円、小中高生 1000円
※町内各区事務所・ファミリーマート金武大通り店・金武町教育委員会・宜野座村がらまんホール・ヒーリングスペースきんの月で販売しております。

◆協賛金

本チャリティーの運営資金となる協賛金を受け付けています。皆さまの温かい寄付をお待ちしております。（※本チャリティーのチケット売上金は、全額被災者の方々への義援金・支援金として寄付されます。）

【お問い合わせ】 | 東日本大震災 復興・友愛チャリティー実行委員会事務局 **080-1729-7040** (仲間正幸)

暮らしの 総合相談

役場への苦情・要望や、身の障害に関するお悩みについてお気軽にご相談ください。

- ◆日時 10月24日(月)
午前10時～正午、午後1時～3時
- ◆場所 役場3階大ホール

※相談は無料です。秘密は固く守られます。

- ◆相談内容
 - ①行政相談 (相談員 津嘉山徳子)
 - ②心身の障害について (相談員 元山満壽実、喜久川沙織)

- ◆【お問い合わせ】
 - ①行政相談について 総務課 968-2111
 - ②心身障害の相談について 保健福祉課 968-3559

無料法律相談

町民の皆さまのお悩みを町顧問弁護士がお聞きします。

- ◆日時 10月14日(金)
午後2時～午後4時30分
- ◆場所 役場3階中会議室
- ◆申込方法 役場2階総務課またはお電話にてお申し込みを受け付けます。
- ◆申込受付期間 10月11日(火)～13日(木)
午前8時30分～午後5時15分
- ◆※先着8名に達し次第、申込受付を終了します。

◆相談員

- ◆相談員 中野清光(町顧問弁護士)
- ◆相談内容等 土地、家屋、相続、サラ金などの金融貸借等、法律全般
- ◆ただし、弁護士に依頼済みのもので係争中の事案の相談には応じられません。
- ◆注意事項 一人当たりの相談時間は、20分以内です。あらかじめ相談内容の要点をまとめ、関係書類がある場合は、持参してください。

- ◆【お問い合わせ】
 - 総務課 NTT 968-2111
 - 有線 8-2111

司法書士による お金の悩み無料相談

お金の悩み、一人で抱え込まないで！

完全予約制だから、第三者に会わずに相談できます。通常30分当たり5千円程度かかるところ、無料で実施!!

- ◆日時 11月5日(土)
12月6日(火)
1月6日(金)
3月6日(火)
- ◆各日とも午前10時～正午、午後1時～4時
(※一人当たり60分)
- ◆定員 1日5人まで
- ◆場所 総合保健福祉センター2階
- ◆対象 金武町に住所を有する方
(お金や借金問題でお困りの方、またはそのご家族など)

- ◆【お問い合わせ・予約】
 - 総合保健福祉センター NTT 968-5932
 - 有線 8-5932
 - (担当 平良・喜久川)

交通実態調査(パーストリップ調査) へのご協力願います

北部広域市町村圏事務組合では、将来の総合的な交通計画策定に役立てるため、沖縄県北部12市町村にお住みの皆さまの「1日の行動」について調査を実施します。

- ◆調査内容 1日の動き(活動場所や移動の手段など)をお聞きします。
- ◆調査方法 10月末から11月中旬ごろにかけて無作為に抽出したご家庭へ調査員が訪問し実施します。皆さまのご家庭に調査員がお伺いしましたらご協力をお願いします。

- ◆【お問い合わせ】
 - 北部広域市町村圏事務組合 北部振興対策室 0980-5217049
 - http://www.yanbaru-okijp/

やんばるの 産業まつり開催

「ホップ・ステップ・ジャンプ! やんばるの地域力大・集・合」く地産・地消・他消」をメインテーマに、第27回やんばるの産業まつりが開催されます。やんばるを代表する秋のイベントとして、やんばるの農林・水産・特産品の展示即売など、やんばるの自慢が一堂に大集合。各種ステージイベント等も充実!

- ◆日時 10月8日(土)・9日(日)
午前10時～午後8時
- ◆場所 21世紀の森屋内運動場 (名護市)

- ◆【お問い合わせ】
 - やんばるの産業まつり 実行委員会 080-3187-9021



第32回

金武町まつり



年に一度のイベント「金武町まつり」が今年も開催されます。今年は「第5回世界のシマヌチュ大会」の開催に合わせ、10月に開催されることとなりました。両イベントあわせて、ご家族・ご友人とお楽しみください。

- ◆ 開催日 10月8日(土)・9日(日)
- ◆ 場所 町営グラウンドほか
- ◆ 内容 各区伝統芸能披露・全島沖縄角力大会・キャラクターショー・ムスナイナイ大会・花火・各種展示等

※実施内容は変更になることがあります。

【お問い合わせ】金武町まつり実行委員会 NTT 968-2111 有線 8-2111



第5回世界のシマヌチュ大会



5年ぶりとなる「世界のシマヌチュ大会」が第32回金武町まつりと同時開催！移民の父・當山久三が沖縄初の移民を送り出してから110余年。世界各地で活躍するシマヌチュ(金武出身者やその子弟たち)を温かく迎えて交流を深め、金武町と世界のネットワークを築きましょう。

主な日程



- ・世界のシマヌチュ歓迎式
(午後1時～、中央公民館大ホール)
- ・南米料理フェアー
(午後4時半～、町営グラウンド)



- ・「當山久三ロマン」公演
(午後2時～、中央公民館大ホール)
- ・南米料理フェアー
(午後4時半～、町営グラウンド)

【お問い合わせ】企画課 基地渉外・国際交流係 968-6262

編集後記

町役場企画課が主催する「残したい金武町の風景」写真・絵画コンクールの締め切りがいよいよ10月末に迫っています。

町文化協会の写真部会に所属する私は、先日、同部会のメンバーたちとコンクール出展のための撮影会に参加してきました。

普段見慣れた場所も「残したい風景」という視点で見ると、また違った顔が見えてきます。

「腰ゆくい」で談笑する人々。子どもたちの遊ぶ金武大川。マンガロープの茂る億首川。のどかな田園風景。古の建築様式を現代に伝える金武観音寺。数百年の樹齢を誇るフクギやガジュマルなどの大樹たち。民家の庭に咲くクワンソウの花。エキゾチックな新開地。行列のできるタコライスの店……。

金武町は「残したい風景」ばかり！ 考え出したらキリがありません。

皆さんにも「自分だけのとっておきの金武町」の風景があるのでは？ そんな風景を写真や絵に収めて応募してみてはいかがでしょうか(写真部門は高校生以上、絵画部門は町内在住の小中学生のみ)。